

7月25日 坂田ビクトリーズ 大躍進!



学童野球チームの坂田ビクトリーズの選手たちが町役場を訪問し、県スポーツ少年団軟式野球交流大会中部ブロック優勝、第24回おきでん旗争奪・第131回県大会3位の成績を収めたことを報告しました。チームは8月に行われる九州大会に出場します。翁長頼我主将は「九州でも決勝まで進みたい」と抱負を述べました。

また、同チームで投手を務める稲福倫汰くんが8月に台湾で開催される第10回BFA・U-12（12歳以下）アジア選手権に出場する日本代表の「侍ジャパンU-12」に選出されたことを報告しました。



小橋川副町長は「監督やコーチ、家族や先輩に感謝を忘れずに、たくさん学んで帰ってきてください」とチームと稲福くんを激励しました。

7月・8月 地域のかで 子どもを育てる

我謝自治会では、退職教員の協力を得て公民館にて、夏休みを利用した学習会を行いました。本学習会は自治会副会長の小波津和雄さんが発起人となり、退職教員仲間と呼びかけて昨年より行われていました。学習会は前期と後期の10日間で、多くの子どもたちが参加し夏休みの友やドリルに取り組み、それぞれのペースで勉強を進めていました。田中厚壮くん（西原小学校4年）は「先生がいるので、分からないところを教えてもらえて勉強が楽しい」と嬉しそうでした。



小波津さんは、「子どもたちの「分かった」が目に見えてやりがいがある。地域のことをより良く知るいい機会でもあるので、ぜひほかの地域でも同様の取り組みが広がってほしい」と語りました。



我謝自治会長の「大見恵子さんはこの取組で、子どもたちが自学自習の時間を確保することができ、とても助けられている。毎年継続できたありがたい」と語りました。

指導に当たったのは、金城功恵、小波津キミ子、平良明、呉屋正則、石川勝美、平良誠、小波津和雄（敬称略）の7人です。



7月23日 親子健康手帳ケースで子育て支援



町内の子ども誕生を祝い、子育て支援を目的として、JA沖縄共済連沖縄県本部およびJAおきなわ西原支店から今年も「親子健康手帳ケース」400個が贈呈されました。ケースは去年よりも一回り大きくなり、手帳のほか診察券や領収書、印鑑などを入れることができます。さらに改良されています。

JAおきなわ西原支店の国吉清成支店長からケースを受け取った上岡町長は、「地域の事業所が子育てをサポートしてくれていることが励みになる」と感謝を述べました。

※ケースは、親子健康手帳の発行時に役場窓口で配布しています。



7月27日 まわりと違って 大丈夫



ピンクのタンクトップ姿がトレードマークの竹内清文さん（レインボーハートプロジェクトOKINAWA代表）を講師に招き「自己肯定感と多様性の尊重の心を育む〜LGBT・性の多様性についての講演会がさわふじ未来ホールで行われ、西原、中城、北中城3町村の多くの教育関係者が参加しました。

7月29日 さわふじ未来ホール 舞台裏体験

さわふじ未来ホールでは、町内小学校4年生以上の親子を対象として、初めて舞台裏体験会を開催しました。参加した親子は電動可動席の設置を体験したり、舞台体験用演劇シナリオをもとに、音響システム操作及び照明システム操作を体験しました。子どもたちは日頃見ることができない劇場の舞台裏にわくわくドキドキの様子でした。

7月29日 「とよはたもち」を収穫したよ



田んぼではなく畑で育つ稲（陸稲）「とよはたもち」（品種名）の収穫が、小波津子ども会主催により小波津安世良の畑で行われました。同子ども会の親子や農業関係者が参加し、100坪の畑に広がる陸稲の稲刈り、脱穀、ふるいかけなどの作業を体験しました。

子どもたちは「あまり見ることのない稲に興味津々で、町内で稲作りを行っている上里昭夫さんの指導のもと、楽しく作業を行っていました。

8月1日 坂田小バレーボール部 120%の力で初優勝

坂田小学校男子バレーボール部が町役場を訪問し、平成30年度沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会で優勝し、11月に北海道・沖縄県バレーボール交流大会に出場することを報告しました。キャプテンの金城瑞来くんが副キャプテンの具志堅壮くん（ともに6年）は「北海道ではチームで力を合わせて上位入賞を狙います」と意気込みを語りました。

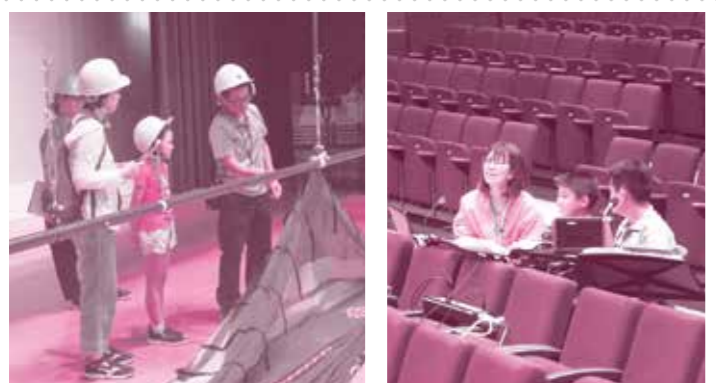
また、安泉監督は「チームワークで普段以上の力を発揮することができた。メンタル面でも成長が見られる」と笑顔を見せました。

8月2日 若い経営者主張 根川さん県知事賞

西原町商工会青年部長の根川直樹さんが町役場を訪れ、第42回若い経営者の主張発表県大会（主催：県商工会連合会、県商工会青年部連合会）に中部支部代表として参加し、最優秀の県知事賞に選ばれたことを報告しました。

根川さんは起業して商工会青年部に入り、自分が変わっていったこと、特に2016年熊本地震で被災した熊本県西原村の児童を町に招待し交流した経験を通して、かけがえのない人がたくさん増えたことを上手く主張できたと語りました。根川さんは9月に福岡で行われる九州大会に県代表として出場します。

info@takeuchikiyotumi.com



▲左から3番目 根川さん

イベントフォトギャラリーはこちら▶

